

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2025年23週（6月1週 6/2～6/8）

2025年5月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

百日咳、伝染性紅斑、急性呼吸器感染症（ARI）、流行性角結膜炎、ダニ媒介感染症

◇定点医療機関コメント

伝染性紅斑、マイコプラズマ感染症、COVID-19、溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎等

◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(23)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)(1)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(4)、クロイツフェルト・ヤコブ病(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(5)、水痘(入院例に限る。)(2)、梅毒(12)、播種性クリプトコックス症(1)、百日咳(77)

◇2025年5月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ 百日咳（図1）

2025年23週までの累積報告数（診断週集計、6月11日現在）は809件です。本疾病が2018年に5類感染症・全数把握対象となって以降、過去最高であった2019年総報告数775件を超えました。2024年23週までの累積報告数は15件、2024年総報告数150件でした。全国の2025年22週までの累積報告数は25,037件です（全国の2024年総報告数は4,054件）。

【参考ページ】[百日咳が流行しています（愛知県）](#)

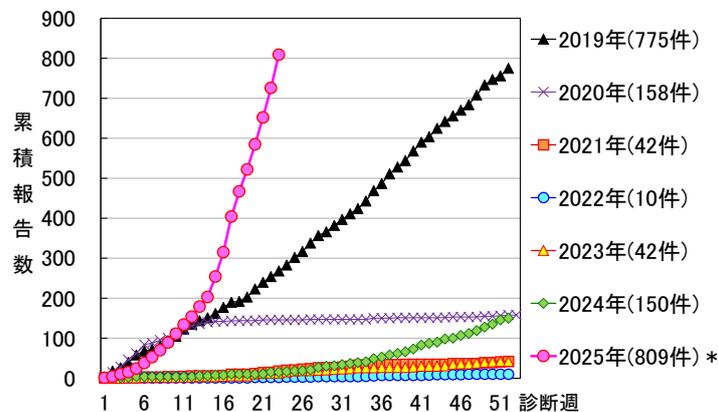


図1 百日咳の累積報告数
（愛知県、診断週集計、*2025年6月11日現在）

◆ 伝染性紅斑（図2）

23週の定点当たり報告数は1.21、22週94人→23週122人（1.30倍）です。

【参考ページ】[伝染性紅斑（厚生労働省）](#)

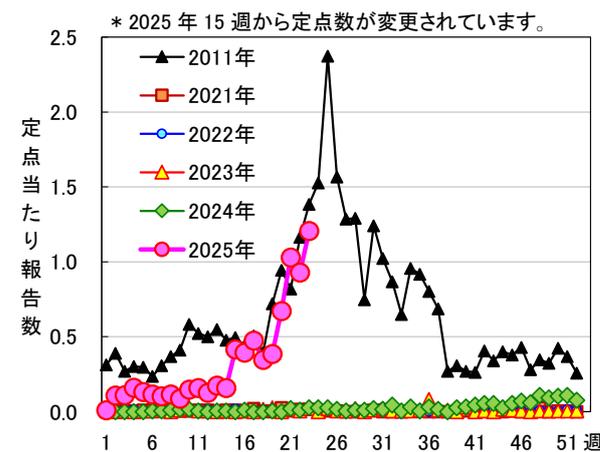


図2 伝染性紅斑

◆ 急性呼吸器感染症（ARI）

23週の定点当たり報告数は65.45、22週10,578人→23週10,669人（1.01倍）です。

◆ 流行性角結膜炎

23週の定点当たり報告数は0.69、22週19人→23週24人（1.26倍）です。

◆ ダニ媒介感染症

2025年では23週（診断週）までに、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）2件（23週1件）、日本紅斑熱2件報告されています。

【参考ページ】[ダニ媒介感染症（厚生労働省）](#)

[重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について（厚生労働省）](#)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- カンピロバクター腸炎 女 9歳
【一宮市 さかたこどもクリニック】
- 伝染性紅斑 3名
溶連菌感染症、突発性発疹 各2名
目立つ感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- B型インフル 1名、GAS 1例、伝染性紅斑 2例
発熱の患児 1例
ヒトライノウイルスあり
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 伝染性紅斑 2名
全体としては落ちついています。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- COVID-19 60代女
溶連菌感染症 9歳男
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- COVID-19 なし
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザ、covid-19 いずれもなし
マイコプラズマ感染症 1名
【日進市 みやがわクリニック】
- 溶連菌 5例
胃腸炎 6例
伝染性紅斑 2例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 咳嗽が長引くケースがとても多いです。
【春日井市 医療法人道雄会和田クリニック】
- 伝染性紅斑
4歳男 1名、8歳女 1名、10歳女 1名
【半田市 林医科歯科医院】
- COVID-19 4名 その内、3名は家族内感染
【東海市 こいで内科医院】
- 1歳 ロタウイルス胃腸炎
2歳 咽頭結膜熱
【大府市 みどりの森クリニック】

西三河地区

- 伝染性紅斑 1例
GAS 6例
ヘルパンギーナ 1例
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- マイコプラズマ感染症 7歳男 8歳女 11歳男
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- COVID-19 1例
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- マイコプラズマ 1人 女 11歳
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- マイコ感染 5歳以上で6名といまだ多いです。
【安城市 マグマグこどもクリニック】

東三河地区

- マイコプラズマ感染症(11歳男、7歳女兄妹)
【豊橋市 いむれ内科クリニック】
- マイコプラズマ感染症が増えてきました。
【豊川市 医療法人こざわ小児科】
- 病原大腸菌O18 2歳男
エロモナスハイドロフィラとカンピロバクター
腸炎合併 5歳男
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [5月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 1名
マイコプラズマ子宮頸管炎 0名
トリコモナス 2名
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2025年6月11日現在
 一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun250407.pdf

● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2025年23週報告数			2025年総計(1～23週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	10	5		129	29	26
豊田市				21	4	3
豊橋市				18	1	4
岡崎市				5	2	
一宮市	1			15	3	6
瀬戸	1			33	4	12
半田	1			15	3	3
春日井				13	1	5
豊川	1			14	4	1
津島	1			17	3	2
西尾	2			13	2	1
江南	3	2		15	7	1
新城				1		
知多				13	2	6
清須	1			16	3	4
衣浦東部	2	1		28	4	9
合計	23	8		366	72	83

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所地域	年代	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	西三河	70代	女	5/30	6/2	6/5	○157、VT1(+) VT2(+)
2	東三河	30代	女	5/30	6/1	6/4	○157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染経路		
1	西三河	50代	女	動物・蚊・昆虫等からの感染		
● カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	70代	男	その他	不明	無
2	尾張西部	60代	女	医療器具関連感染	国内	無
3	東三河	70代	男	不明	国内	無
4	東三河	20代	男	手術部位感染	国内	無
● クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型		
1	名古屋市	80代～	女	古典型		
2	名古屋市	70代	女	古典型		
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	血清群	感染地域	
1	尾張西部	80代～	女	B群	国内	
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	70代	女	不明	国内	
2	尾張西部	40代	男	不明	国内	
3	西三河	70代	男	無	国内	
4	西三河	70代	男	不明	国内	
5	西三河	80代～	男	有	国内	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	尾張東部	10代	男	不明	国内	
2	西三河	10代	男	有	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	50代	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	50代	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	40代	男	早期顕症	性的接触	国内
6	尾張西部	30代	男	早期顕症	不明	不明
7	尾張西部	40代	男	早期顕症	性的接触	不明
8	尾張西部	50代	女	早期顕症	性的接触	国内
9	尾張東部	30代	男	無症候	性的接触	国内
10	尾張東部	50代	男	早期顕症	性的接触	国内
11	西三河	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
12	東三河	70代	男	無症候	不明	国内

● 播種性クリプトコックス症（五類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染原因・感染経路	感染地域
1	尾張東部	80代～	女	免疫不全	不明

● 百日咳（五類感染症）										
報告保健所地域	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	総数
名古屋市	2	15	0	0	1	1	0	0	0	19
尾張西部	3	10	1	1	0	1	0	1	0	17
尾張東部	7	15	1	0	0	0	0	0	0	23
西三河	3	8	0	0	0	1	1	0	0	13
東三河	2	2	0	1	0	0	0	0	0	5
合 計	17	50	2	2	1	3	1	1	0	77

5月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2024～2025年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2025年5月			2025年	<参考>2024年		
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-5月 累計 <愛知県全体>	1-5月 累計 (昨年掲載値) <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7) 【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0	
二類 (7) 結核	45 (9)	23 (7)	68 (16)	340 (82)	402 (112)	991 (292)	
三類 (5) 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	5 (0)	
	5 (0)	0 (0)	5 (0)	39 (10)	37 (9)	180 (45)	
	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (1)	3 (1)	
	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
四類 (44) E型肝炎 A型肝炎 エムボックス ジカウイルス感染症 重症熱性血小板減少症候群 チクングニア熱 つつが虫病 デング熱 日本紅斑熱 日本脳炎 マラリア ライム病 レジオネラ症 レプトスピラ症	1	0	1	7	8	8	
	1	0	1	4	2	6	
	0	0	0	0	0	1	
	0	0	0	0	0	3	
	1	0	1	1	0	2	
	0	0	0	1	0	1	
	0	0	0	0	1	10	
	0	0	0	0	7	19	
	2	0	2	2	3	8	
	0	0	0	0	0	1	
	0	1	1	1	0	2	
	0	0	0	0	0	2	
	12	5	17	52	40	149	
	0	0	0	0	0	2	
	五類 (24) アメーバ赤痢 ウイルス性肝炎 内訳 B型 その他 カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。) 急性脳炎 クリプトスポリジウム症 クロイツフェルト・ヤコブ病 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 後天性免疫不全症候群 内訳 無症候性キャリア AIDS その他 ジアルジア症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 侵襲性髄膜炎菌感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 水痘(入院例に限る。) 梅毒 内訳 無症候 早期顕症 晚期顕症 先天梅毒 播種性クリプトコックス症 破傷風 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 百日咳 風しん 麻しん 薬剤耐性アシネトバクター感染症	2	0	2	16	13	38
		1	0	1	3	3	3
1		0	1	3	1	1	
0		0	0	0	2	2	
5		2	7	45	59	171	
0		0	0	1	1	2	
2		0	2	18	12	39	
0		0	0	1	0	0	
0		1	1	5	1	4	
5		2	7	53	67	122	
2		2	4	18	23	76	
1		2	3	10	14	50	
1		0	1	5	8	24	
0		0	0	3	1	2	
0		0	0	0	2	3	
3		0	3	27	26	49	
0		0	0	3	1	3	
14		13	27	156	116	221	
5		3	8	21	16	37	
33		44	77	371	326	851	
5		12	17	106	88	230	
28		32	60	260	229	597	
0		0	0	5	9	24	
0		0	0	0	0	0	
1	0	1	6	5	11		
0	0	0	1	4	6		
0	0	0	0	1	1		
190	67	257	724	14	150		
0	0	0	0	1	1		
0	3	3	10	2	2		
0	0	0	1	0	0		
総計	330	166	496	1,928	1,201	3,184	

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2025年5月			2025年 1-5月累計		<参考>2024年					
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-5月 累計 (昨年掲載値) 愛知県全体		総計 愛知県全体			
				合計	合計	合計	合計				
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	27	95	122	582	915	690	1,042	1,653	2,535
		女	42	25	67	333		352		882	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	16	53	69	311	519	255	483	647	1,203
		女	20	22	42	208		228		556	
	尖圭コンジローマ	男	8	36	44	235	273	255	313	610	766
		女	3	3	6	38		58		156	
	淋菌感染症	男	10	52	62	308	363	333	409	839	1,003
		女	5	4	9	55		76		164	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	46	12	58	351		330		829		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	2	4	20		21		38		
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	1		2		2		

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2025年5月			2025年 累計	2024年 総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	13	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2025年4月7日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (50疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2025年4月7日から急性呼吸器感染症が感染症法上の五類感染症に位置付けられました。

愛知県感染症情報

愛知県衛生研究所

2025年23週(2025年6月2日～2025年6月8日)

	定点数					ARI定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点								
	ARI	小児科	眼科	STD	基幹	急性呼吸器感染症(ARI)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス等感染症を除く。)	COVID-19	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 <small>(病原体がロタウイルスであるものに限る。)</small>	インフルエンザによる入院患者	COVID-19による入院患者	
愛知県全体	163	101	35	54	15	10,669	16	171	9	57	178	635	25	18	122	30	7	17	1	24	0	0	13	0	2	2	10	
愛知県 (名古屋市を除く)	113	70	24	39	12	7,602	10	108	5	35	134	484	17	11	84	24	7	15	1	17	0	0	8	0	1	2	7	
名古屋市	50	31	11	15	3	3,067	6	63	4	22	44	151	8	7	38	6		2		7			5		1		3	
瀬戸	9	6	2	3	1	447		9	1	2	7	9	1	2	10	1		3		1								2
津島	7	4	2	2	1	605		7			1	40		1	16		1	1		1					1			
清須	7	4	2	2		324	1	3		1	5	12			1													
一宮市	9	5	2	3	1	561		10	1	3	17	47	2	1	5	3		2										
春日井	9	6	2	3	1	505	1	16		2	14	9			3	1												2
江南	6	4	1	2		326	1	2			5	32			7	4		1	1									
半田	6	4	1	2	1	512	5	4		1	4	30	4		3											1	1	
知多	7	5	2	2		656		12	1	3	6	16	1		8	1	1	1										
岡崎市	9	5	2	4	1	758		8	1	3	21	86	1		3	2	1						2					1
衣浦東部	12	8	2	4	1	713		10		17	15	20	5	1	12	3	1	3		10								
西尾	5	3	1	2	1	521		3	1		5	44	1		4	5		2										
豊田市	9	6	2	4	1	673	1	9		1	8	51	1	3	6	2	1	2		4						1	1	
豊橋市	9	5	2	4	1	461	1	3		1	17	55	1	3	4	2	2						1					
豊川	7	4	1	2	1	486		10		1	9	33			2				1				5					
新城	2	1			1	54		2																				

2025年4月7日からの急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの開始に伴い、愛知県の定点医療機関数が変更されました。

